

## **AXIS M31 Network Camera Series**

**AXIS M3106-L Mk II Network Camera**

**AXIS M3106-LVE Mk II Network Camera**

**ユーザーマニュアル**

# AXIS M31 Network Camera Series

## 目次

---

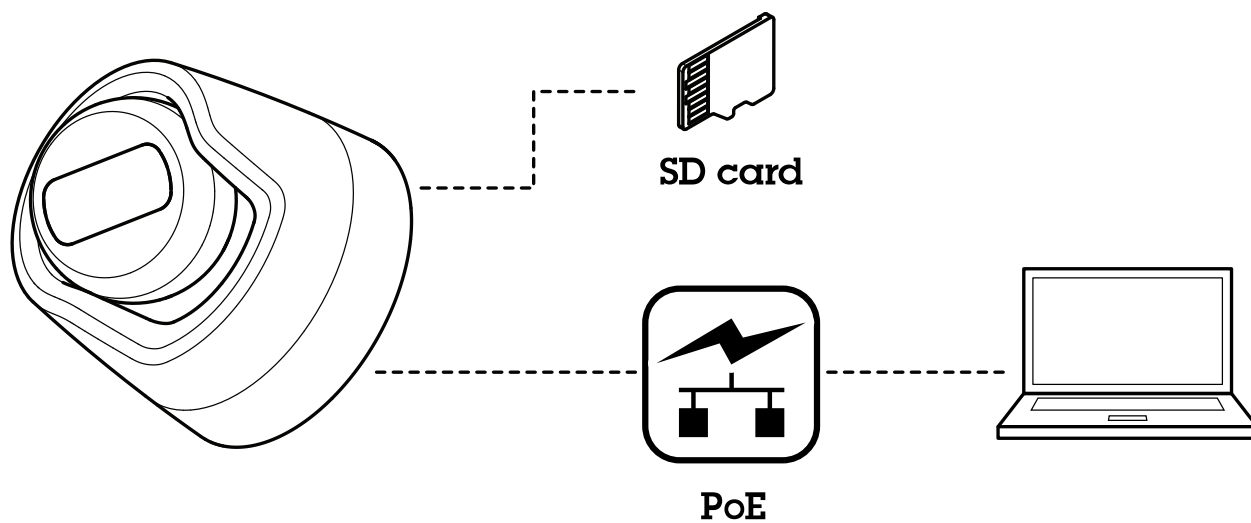
ソリューションの概要 .....	3
製品の概要 .....	4
カメラの設置方法 .....	5
ネットワーク上のデバイスを検索する .....	5
キャプチャーモード .....	6
ストリームプロファイルを作成する .....	7
ビデオ圧縮形式 .....	7
帯域幅とストレージ容量を削減する .....	7
低照度環境でノイズを減らす .....	8
露出モードを選択する .....	8
最大限に詳細な画像を撮影する .....	8
アクションをトリガーする .....	9
製品の設定方法 .....	10
基本設定の方法 .....	10
ストリーミングとストレージ .....	10
トラブルシューティング .....	12
工場出荷時の設定にリセットする .....	12
現在のファームウェアを確認する .....	12
ファームウェアのアップグレード .....	12
技術的な問題、ヒント、解決策 .....	13
パフォーマンスに関する一般的な検討事項 .....	15
仕様 .....	16
LEDインジケータ .....	16
SDカードスロット .....	16
ボタン .....	16
コネクタ .....	16

# AXIS M31 Network Camera Series

## ソリューションの概要

---

### ソリューションの概要

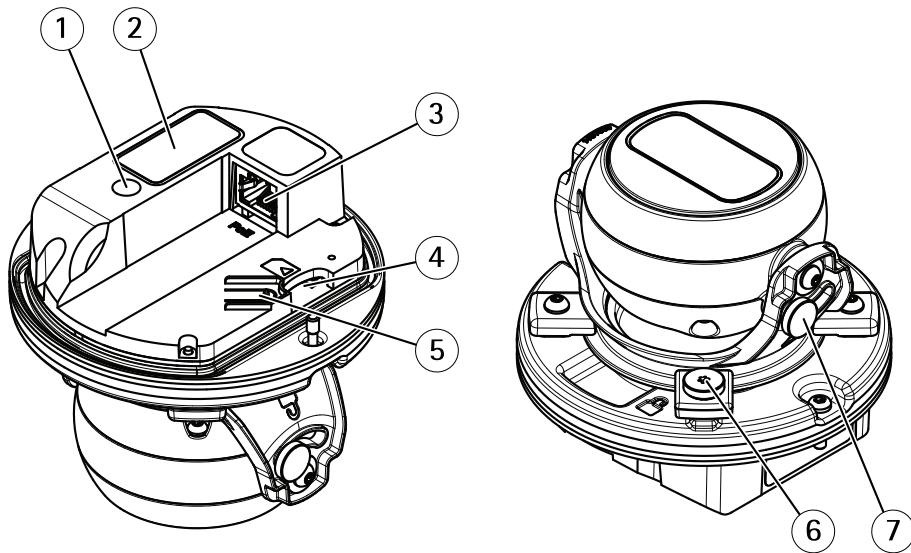


# AXIS M31 Network Camera Series

## 製品の概要

---

### 製品の概要



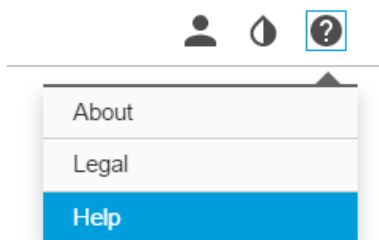
- 1 ステータスLEDインジケータ
- 2 型番 (P/N) とシリアル番号 (S/N)
- 3 ネットワークコネクタ (PoE)
- 4 SDカードスロット
- 5 コントロールボタン
- 6 パンの固定ネジ
- 7 フィルトの固定ネジ

# AXIS M31 Network Camera Series

## カメラの設置方法

### カメラの設置方法

デバイスのWebページから内蔵のヘルプにアクセスできます。このヘルプでは、デバイスの機能やその設定に関する詳細情報を提供しています。



### ネットワーク上のデバイスを検索する

Windows®でAxisデバイスを探してIPアドレスの割り当てを行う方法については、AXIS IP UtilityまたはAXIS Device Managerを使用してください。いずれのアプリケーションも無料で、[axis.com/support](http://axis.com/support)からダウンロードできます。

IPアドレスの検索や割り当てを行う方法の詳細については、デバイスページ ([axis.com](http://axis.com)) にあるドキュメント『[IPアドレスを割り当ててデバイスにアクセスする方法](#)』を参照してください。

### デバイスへのアクセス

1. ブラウザーを開き、アクシスデバイスのIPアドレスまたはホスト名を入力します。  
Macコンピューター (OS X) の場合は、SafariでBonjourをクリックし、ドロップダウンリストからデバイスを選択します。Bonjourをブラウザのブックマークとして追加するには、**[Safari > Preferences (Safari > 設定)]** に移動します。  
本製品のIPアドレスが不明な場合は、AXIS IP UtilityまたはAXIS Device Managerを使用して、ネットワーク上でデバイスを見つけます。
2. ユーザー名とパスワードを入力します。初めてデバイスにアクセスする場合は、rootパスワードを設定する必要があります。を参照してください。
3. ブラウザーでライブビューページが開きます。

### 安全なパスワード

#### 重要

Axisデバイスは、最初に設定されたパスワードをネットワーク上で平文で送信します。最初のログイン後にデバイスを保護するために、安全で暗号化されたHTTPS接続を設定してからパスワードを変更してください。

デバイスのパスワードは主にデータおよびサービスを保護します。Axisデバイスは、さまざまなタイプのインストールで使用される可能性があることから、パスワードポリシーを強制しません。

データを保護するために、次のことを強く推奨します：

- 8文字以上のパスワードを使用する (できればパスワード生成プログラムで作成する)。
- パスワードを公開しない。
- 一定の期間ごとにパスワードを変更する (少なくとも年に1回)。

# AXIS M31 Network Camera Series

## カメラの設置方法

### AXIS Internet Dynamic DNS Service

AXIS Internet Dynamic DNS Serviceは、ホスト名を割り当てて、本製品へのアクセスを容易にします。詳細については、[www.axiscam.net](http://www.axiscam.net)を参照してください。

本製品をAXIS Internet Dynamic DNS Serviceに登録するには、**[System Options > Network > TCP/IP > Basic (システムオプション > ネットワーク > TCP/IP > 基本設定)]**に移動します。**[Services (サービス)]**でAXIS Internet Dynamic DNS Serviceの**[Settings (設定)]** ボタンをクリックします(インターネットへのアクセスが必要)。製品に関してAXIS Internet Dynamic DNS Serviceに現在登録されているドメイン名は、いつでも削除することができます。

#### 注意

AXIS Internet Dynamic DNS ServiceにはIPv4が必要です。

### AXIS Video Hosting System (AVHS)

AVHSをAVHSサービスと共に使用すると、インターネットを介して、ライブビデオや録画ビデオにどこからでも簡単、安全にアクセスできます。近くのAVHSサービスプロバイダーを見つけるには、[www.axis.com/hosting](http://www.axis.com/hosting)を参照してください。

AVHSの設定は、**[System Options > Network > TCP/IP > Basic (システムオプション > ネットワーク > TCP/IP > 基本設定)]**で行います。AVHSサービスへの接続はデフォルトで有効になっています。無効にするには、**[Enable AVHS (AVHSを有効にする)]** ボックスをオフにします。

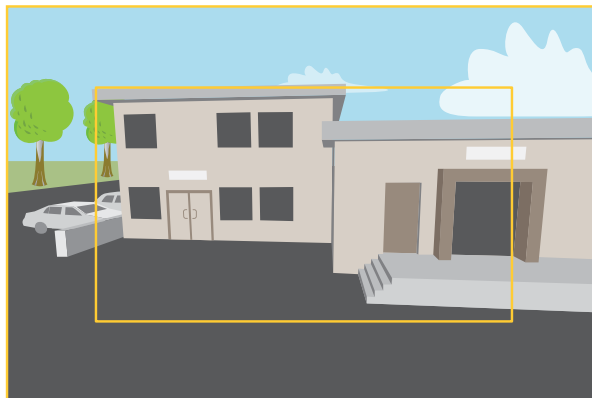
**[One-click enabled (ワンクリックを有効にする)]** - 製品のコントロールボタン(4ページの、製品の概要を参照)を約3秒間押し続けて、インターネットを介してAVHSサービスに接続します。登録後は、**[Always (常時)]**が有効になり、本製品はAVHSサービスに接続し続けます。ボタンを押してから24時間以内に本製品を登録しなかった場合、本製品とAVHSサービスの接続が切断されます。

**[Always (常時)]** - 本製品は、インターネットを介したAVHSサービスへの接続を継続的に試行します。本製品は、いったん登録されると、AVHSサービスに接続し続けます。本製品がすでにインストール済みで、ワンクリックインストールを使用する必要がない場合、このオプションを使用することができます。

### キャプチャーモード

キャプチャーモードは、本製品で使用できる解像度と該当するフレームレートで構成されています。キャプチャーモードの設定はカメラの視野とアスペクト比に影響します。

低い解像度のキャプチャーモードでは最大解像度から切り取られます。



画像は、2種類のキャプチャーモードで視野とアスペクト比をどのように変えることができるかを示しています。

どのキャプチャーモードを選択するかは、特定の監視設定でのフレームレートと解像度の要件によって異なります。ご利用いただけるキャプチャーモードの仕様については、[axis.com](http://axis.com)で製品のデータシートを参照してください。

# AXIS M31 Network Camera Series

## カメラの設置方法

### キャプチャーモードを選択する

どのキャプチャーモードを選択するかは、特定の監視設定でのフレームレートと解像度の要件によって異なります。ご利用いただけるキャプチャーモードの仕様については、製品のデータシートを参照してください。最新バージョンのデータシートについては、[axis.com](http://axis.com)を参照してください。

### ストリームプロファイルを作成する

ストリームプロファイルは、ビデオストリームを録画するためのイベントを作成するときなどに使用できます。

1. [Settings (設定)] をクリックし、[Stream (ストリーム)] をクリックします。
2. [General (一般)] の [Stream profiles (ストリームプロファイル)] をクリックします。
3. これで、既存のストリームプロファイルを編集するか、新しいプロファイルを作成することができます。

### ビデオ圧縮形式

使用する圧縮方式は、表示要件とネットワークのプロパティに基づいて決定します。以下から選択を行うことができます。

#### Motion JPEG

Motion JPEGまたはMJPEGは、個々のJPEG画像の連続で構成されたデジタルビデオシーケンスです。これらの画像は、十分なレートで表示、更新されることで、連続的に更新される動きを表示するストリームが作成されます。人間の目に動画として認識されるためには、1秒間に16以上の画像を表示するフレームレートが必要になります。フルモーションビデオは、1秒間に30フレーム (NTSC) または25フレーム (PAL) で動画と認識されます。

Motion JPEGストリームは、かなりの帯域幅を消費しますが、画質に優れ、ストリームに含まれるすべての画像にアクセスできます。

#### H.264またはMPEG-4 Part 10/AVC

##### 注意

H.264はライセンスされた技術です。本製品には、H.264閲覧用のクライアントライセンスが1つ添付されています。ライセンスされていないクライアントのコピーをインストールすることは禁止されています。ライセンスを追加購入するには、Axisの販売代理店までお問い合わせください。

H.264を使用すると、画質を損なうことなく、デジタル映像ファイルのサイズを削減でき、Motion JPEG形式の場合と比較すると80%以上、MPEG-4標準規格と比較すると50%以上を削減できます。そのため、ビデオファイルに必要なネットワーク帯域幅やストレージ容量が少なくなります。また、別の見方をすれば、より優れた映像品質が同じビットレートで得られることとなります。

#### H.265またはMPEG-H Part 2/HEVC

##### 注意

H.265はライセンスされた技術です。本製品には、H.265閲覧用のクライアントライセンスが1つ添付されています。ライセンスされていないクライアントのコピーをインストールすることは禁止されています。ライセンスを追加購入するには、Axisの販売代理店までお問い合わせください。

### 帯域幅とストレージ容量を削減する

##### 重要

帯域幅を削減すると、画像の詳細度が失われる可能性があります。

1. ライブビューに移動し、[H.264] を選択します。
2. [Settings > Stream (設定 > ストリーム)] に移動します。

# AXIS M31 Network Camera Series

## カメラの設置方法

- 以下の操作を1つ以上実行します。
  - Zipstream機能をオンにし、希望のレベルを選択する。

### 注意

Zipstream設定はH.264とH.265の両方で使用されます。

- ダイナミックGOPをオンにし、GOP長を高い値に設定する。
- 圧縮度を増やす。
- ダイナミックFPSをオンにする。

### 注意

WebブラウザではH.265のデコーディングをサポートしていません。H.265のデコーディングに対応した映像管理システムまたはアプリケーションを使用してください。

## 低照度環境でノイズを減らす

低照度の条件下でノイズを少なくするために、以下のうち1つまたはそれ以上の設定ができます：

- [露出モード]を[自動]に設定します。

### 注意

最大シャッター値が高いと、動きによる画像のブレが生じる場合があります。

- シャッタースピードを遅くするには、最大シャッターをできるだけ大きな値に設定します。
- 画像のシャープネスを下げます。

## 露出モードを選択する

カメラには、絞り、シャッタースピード、ゲインを調整して特定の監視シーンの画質を向上させるさまざまな露出モードオプションがあります。[Settings > Image > Exposure (設定 > 画像 > 露出)]に移動し、以下の露出モードから選択します。

- ほとんどの用途では、[Automatic (自動)]露出を選択します。
- 蛍光灯など、特定の人工照明がある環境では、[Flicker-free (ちらつき防止)]を選択します。  
電源周波数と同じ周波数を選択します。
- 蛍光灯照明がある夜間の屋外や太陽光が射す日中の屋外など、特定の人工照明や明るい光がある環境では、[Flicker-reduced (ちらつき低減)]を選択します。  
電源周波数と同じ周波数を選択します。
- 現在の露出設定を固定するには、[Hold current (現在の状態で固定)]を選択します。

## 最大限に詳細な画像を撮影する

### 重要

最大限に詳細な画像を撮影すると、ビットレートが増加し、フレームレートが低下する場合があります。

- 解像度が最大のキャプチャーモードを選択したことを確認してください。
- 圧縮はできるだけ低く設定します。



# AXIS M31 Network Camera Series

## カメラの設置方法

---

- MJPEGストリーミングを選択します。
- Zipstream機能をオフにします。

### アクションをトリガーする

1. [Settings > System > Events (設定 > システム > イベント)] に移動し、ルールを設定します。ルールによって、カメラが一定のアクションを実行するタイミングを定義します。ルールは、スケジュール、繰り返し、または動体検知によるトリガーなどを利用して設定できます。
2. アクションをトリガーするために満たす必要がある [Condition (条件)] を選択します。ルールに複数の条件を指定した場合、すべての条件が満たされたときにアクションがトリガーされます。
3. 条件が満たされたときにカメラが実行する [Action (アクション)] を選択します。

#### 注意

アクティブなルールを変更する場合は、ルールを再起動して変更内容を有効にする必要があります。

# AXIS M31 Network Camera Series

## 製品の設定方法

---

### 製品の設定方法

本製品は、管理者権限またはオペレーター権限を持つユーザーが設定できます。本製品の設定ページを開くには、ライブビューウィンドウの右上隅の **[Setup (設定)]** をクリックします。

- ・ **管理者**には、すべての設定に対する無制限のアクセス権があります。
- ・ **オペレーター**が設定できる項目は制限されています (を参照してください)。

オンラインヘルプ (  ) も参照してください。

### 基本設定の方法

基本設定には、Axis製品の使用前に行う設定へのショートカットが表示されています。

1. ユーザー。を参照してください。
2. TCP/IP。を参照してください。
3. 日付と時刻。を参照してください。
4. ビデオストリーム。を参照してください。

[Basic Setup (基本設定)] メニューは、[System Options > Security > Users (システムオプション > セキュリティ > ユーザー)] で無効にできます。

### ストリーミングとストレージ

#### ネットワークストレージを設定する

ネットワーク上に録画を保存するには、以下のようにネットワークストレージを設定する必要があります。

1. [Settings > System (設定 > システム)] > [Storage (ストレージ)] の順に移動します。
2. [Network storage (ネットワークストレージ)] の [Setup (設定)] をクリックします。
3. ホストサーバーのIPアドレスを入力します。
4. ホストサーバー上の共有場所の名前を入力します。
5. 共有にログインが必要な場合はスイッチを移動し、ユーザー名とパスワードを入力します。
6. [Connect (接続)] をクリックします。

#### 録画に音声を追加する

音声をオンにする:

1. [Settings > Audio (設定 > 音声)] に移動し、[Allow audio (オーディオを有効にする)] をオンにします。
2. [Input > Type (入力 > 種類)] に移動し、音声ソースを選択します。

録画に使用するストリームプロファイルを編集します。

3. [Settings > Stream (設定 > ストリーム)] に移動し、[Stream profiles (ストリームプロファイル)] をクリックします。
4. ストリームプロファイルを選択し、[Audio (音声)] をクリックします。

# AXIS M31 Network Camera Series

## 製品の設定方法

---

5. チェックボックスを選択し、[Include (対象)] を選択します。
6. [Save (保存)] をクリックします。
7. [Close (閉じる)] をクリックします。

### ビデオを録画して見る

ビデオを録画するには、まずネットワークストレージを設定するか(「10ページのネットワークストレージを設定する」参照)、SDカードを挿入する必要があります。

#### ビデオを録画する

1. カメラのライブビューを表示します。
2. 録画を開始するには、[Record (録画)] をクリックします。録画を停止するには、もう一度クリックします。

#### ビデオを見る

1. [Storage > Go to recordings (ストレージ > 録画を表示)] をクリックします。
2. リストの録画を選択すると、その録画が自動的に再生されます。

### ルールとアラートを設定する

特定のイベントが発生したときにデバイスにアクションを実行させるように、ルールを作成することができます。ルールは条件とアクションで構成されます。条件を使用して、アクションをトリガーすることができます。たとえば、デバイスは動きを検知したときに、録画を開始したり、電子メールを送信したりすることができ、録画時にオーバーレイテキストを表示することができます。

# AXIS M31 Network Camera Series

## トラブルシューティング

### トラブルシューティング

このページで解決策が見つからない場合は、[axis.com/support](https://axis.com/support)のトラブルシューティングセクションに記載されている方法を試してみてください。

### 工場出荷時の設定にリセットする

#### 重要

工場出荷時の設定へのリセットは慎重に行ってください。工場出荷時の設定へのリセットを行うと、IPアドレスを含むすべての設定が工場出荷時の値にリセットされます。

本製品を工場出荷時の設定にリセットするには、以下の手順を実行します。

1. 本製品の電源を切ります。
2. コントロールボタンを押した状態で電源を再接続します。4ページの、[製品の概要](#)を参照してください。
3. ステータスLEDインジケーターがオレンジ色に点滅するまで、コントロールボタンを15～30秒間押し続けます。
4. コントロールボタンを離します。プロセスが完了すると、ステータスLEDが緑色に変わります。これで本製品は工場出荷時の設定にリセットされました。ネットワーク上に利用可能なDHCPサーバーがない場合、デフォルトのIPアドレスは192.168.0.90になります。
5. インストールおよび管理ソフトウェアツールを使用して、IPアドレスの割り当て、パスワードの設定、ビデオストリームへのアクセスを行います。


[axis.com/support](https://axis.com/support)のサポートページに、インストールおよび管理ソフトウェアツールが用意されています。

Webインターフェースを使用して、各種パラメーターを工場出荷時の設定に戻すこともできます。**Settings > System > Maintenance (設定 > システム > メンテナンス)**を選択し、**Default (デフォルト)**をクリックします。

### 現在のファームウェアを確認する

ファームウェアは、ネットワークデバイスの機能を決定するソフトウェアです。問題のトラブルシューティングを行う際には、まず、現在のファームウェアバージョンを確認してください。最新バージョンには、特定の問題の修正が含まれていることがあります。

現在のファームウェアを確認するには:

1. 製品のWebページに移動します。
2. ヘルプメニュー  をクリックします。
3. [About (バージョン情報)] をクリックします。

### ファームウェアのアップグレード

#### 重要

事前設定済みの設定とカスタム設定は、(その機能が新しいファームウェアで利用できる場合)、ファームウェアのアップグレード時に保存されます。ただし、この動作をAxis Communications ABが保証しているわけではありません。

#### 重要

アップグレードプロセス中は、本製品を電源に接続したままにしてください。

# AXIS M31 Network Camera Series

## トラブルシューティング

### 注意

Active (アクティブ)トラックから最新のファームウェアをダウンロードして製品をアップグレードすると、製品に最新機能が追加されます。ファームウェアを更新する前に、ファームウェアとともに提供されるアップグレード手順とリリースノートを必ずお読みください。最新ファームウェアおよびリリースノートについては、[axis.com/support/firmware](http://axis.com/support/firmware)を参照してください。

1. ファームウェアファイルをコンピューターにダウンロードします。ファームウェアファイルは[axis.com/support/firmware](http://axis.com/support/firmware)から無料で入手できます。
2. 製品に管理者としてログインします。
3. [Settings > System > Maintenance (設定 > システム > メンテナンス)] にアクセスします。ページの指示に従います。アップグレードが完了すると、製品は自動的に再起動します。

複数のアップグレードを行う場合は、AXIS Device Managerを使用できます。詳細については、[axis.com/products/axis-device-manager](http://axis.com/products/axis-device-manager)をご覧ください。

## 技術的な問題、ヒント、解決策

このページで解決策が見つからない場合は、[axis.com/support](http://axis.com/support)のトラブルシューティングセクションに記載されている方法を試してみてください。

### ファームウェアのアップグレードで問題が発生する

ファームウェアのアップグレード失敗	ファームウェアのアップグレードに失敗した場合、デバイスは以前のファームウェアを再度読み込みます。最も一般的な理由は、間違ったファームウェアファイルがアップロードされた場合です。デバイスに対応したファームウェアファイル名であることを確認し、再試行してください。
-------------------	---

### IPアドレスの設定で問題が発生する

デバイスが別のサブネット上にある	デバイス用のIPアドレスと、デバイスへのアクセスに使用するコンピューターのIPアドレスが異なるサブネットにある場合は、IPアドレスを設定することはできません。ネットワーク管理者に連絡して、適切なIPアドレスを取得してください。
IPアドレスが別のデバイスで使用されている	デバイスをネットワークから切断します。pingコマンドを実行します (コマンドウィンドウまたはDOSウィンドウで、pingコマンドとデバイスのIPアドレスを入力します)。 <ul style="list-style-type: none"><li>• もし、「Reply from &lt;IPアドレス&gt;: bytes=32; time=10...」という応答を受取った場合は、ネットワーク上の別のデバイスでそのIPアドレスがすでに使われている可能性があります。ネットワーク管理者から新しいIPアドレスを取得し、デバイスを再度インストールしてください。</li><li>• もし、「Request timed out」が表示された場合は、AxisデバイスでそのIPアドレスを使用できません。この場合は、すべてのケーブル配線をチェックし、デバイスを再度インストールしてください。</li></ul>
同じサブネット上の別のデバイスとIPアドレスが競合している可能性がある	DHCPサーバーによって動的アドレスが設定される前は、Axisデバイスは静的IPアドレスを使用します。つまり、デフォルトの静的IPアドレスが別のデバイスでも使用されていると、デバイスへのアクセスに問題が発生する可能性があります。

# AXIS M31 Network Camera Series

## トラブルシューティング

---

### ブラウザからデバイスにアクセスできない

---

ログインできない	HTTPSが有効なときは、正しいプロトコル (HTTPまたはHTTPS) を使用してログインしてください。ブラウザのアドレスフィールドに、手動で「http」または「https」と入力する必要がある場合があります。  rootユーザーのパスワードを忘れた場合は、デバイスを工場出荷時の設定にリセットする必要があります。12ページの工場出荷時の設定にリセットするを参照してください。
DHCPによってIPアドレスが変更された	DHCPサーバーから取得したIPアドレスは動的なアドレスであり、変更されることがあります。IPアドレスが変更された場合は、AXIS IP UtilityまたはAXIS Device Managerを使用してデバイスのネットワーク上の場所を特定してください。デバイスのモデルまたはシリアル番号、あるいはDNS名 (設定されている場合) を使用してデバイスを識別します。  必要に応じて、静的IPアドレスを手動で割り当てることができます。手順については、 <a href="http://axis.com/support">axis.com/support</a> を参照してください。
IEEE 802.1X使用時の証明書エラー	認証を正しく行うには、アクシスデバイスの日付と時刻をNTPサーバーと同期させる必要があります。[Settings > System > Date and time (設定 > システム > 日付と時刻)] にアクセスします。

### デバイスにローカルにアクセスできるが、外部からアクセスできない

---

デバイスに外部からアクセスする場合は、以下のいずれかのWindows®向けアプリケーションを使用することをお勧めします。

- AXIS Companion: 無料で使用でき、最小限の監視が必要な小規模システムに最適です。
  - AXIS Camera Station: 30日間の試用版を無料で使用でき、中小規模のシステムに最適です。
- 手順とダウンロードについては、[axis.com/vms](http://axis.com/vms)を参照してください。

### ストリーミングの問題

---

ローカルクライアントしかマルチキャストH.264にアクセスできない	ルーターがマルチキャストをサポートしているかどうか、またはクライアントとデバイス間のルーター設定を行う必要があるかどうかを確認してください。TTL (Time To Live) 値を上げる必要がある場合もあります。
H.264のマルチキャスト画像がクライアントで表示されない	Axisデバイスで使用されたマルチキャストアドレスが有効かどうか、ネットワーク管理者に確認してください。  ファイアウォールが表示を妨げていないかどうか、ネットワーク管理者に確認してください。
H.264画像のレンダリング品質が悪い	グラフィックカードで最新のデバイスドライバーが使用されていることを確認してください。最新のドライバーは、通常、メーカーのWebサイトからダウンロードできます。
彩度がH.264とMotion JPEGで異なる	グラフィックアダプターの設定を変更します。詳細については、グラフィックカードのマニュアルページに移動してください。

# AXIS M31 Network Camera Series

## トラブルシューティング

フレームレートが予期したレートより低い

- ・ 15ページのパフォーマンスに関する一般的な検討事項を参照してください。
- ・ クライアントコンピュータで実行されているアプリケーションの数を減らします。
- ・ 同時閲覧者の数を制限します。
- ・ 使用可能な帯域幅が十分かどうか、ネットワーク管理者に確認します。
- ・ 画像の解像度を下げます。
- ・ デバイスのWebページにログインし、フレームレートを優先するキャプチャーモードを設定します。フレームレートを優先するようにキャプチャーモードを変更すると、使用するデバイスと利用可能なキャプチャーモードによっては、最大解像度が低下することがあります。
- ・ Axisデバイスの電源周波数 (60/50Hz) によって、最大フレーム/秒は異なります。

ライブビューでH.265エンコード方式を選択できない

WebブラウザではH.265のデコーディングをサポートしていません。H.265のデコーディングに対応した映像管理システムまたはアプリケーションを使用してください。

## パフォーマンスに関する一般的な検討事項

システムを設定する際には、さまざまな設定や条件がシステムのパフォーマンスにどのように影響するかを検討することが重要です。ある要因は必要な帯域幅の量 (ビットレート) に影響し、他の要因はフレームレートに影響し、帯域幅とフレームレートの両方に影響する事柄もあります。CPUの負荷が最大に達した場合も、フレームレートに影響を及ぼします。

最も重要な検討事項には次のようなものがあります。

- ・ 画像解像度が高い、または圧縮レベルが低いと、画像のファイルサイズが増大し、結果的に帯域幅に影響を及ぼします。
- ・ GUIで画像を回転させると、製品のCPU負荷が増加します。
- ・ 多数のクライアントによるMotion JPEGまたはユニキャストH.264のアクセスは、帯域幅に影響を及ぼします。
- ・ 様々なクライアントが様々な解像度や圧縮方式が異なるストリームを同時に閲覧すると、フレームレートと帯域幅の両方に影響を及ぼします。

フレームレートを高く維持するために、できる限り同一ストリームを使用してください。ストリームプロファイルを使用すると、ストリームの種類が同一であることを確認できます。

- ・ Motion JPEGおよびH.264のビデオストリームに同時にアクセスすると、フレームレートと帯域幅の両方に影響を及ぼします。
- ・ イベント設定を多用すると、製品のCPU負荷に影響が生じ、その結果、フレームレートに影響します。
- ・ 特に、Motion JPEGのストリーミングでは、HTTPSを使用するとフレームレートが低くなる場合があります。
- ・ 貧弱なインフラによるネットワークの使用率が高いと帯域幅に影響します。
- ・ パフォーマンスの低いクライアントコンピュータで閲覧するとパフォーマンスが低下し、フレームレートに影響します。
- ・ 複数のAXIS Camera Application Platform (ACAP) アプリケーションを同時に実行すると、フレームレートと全般的なパフォーマンスに影響する場合があります。

# AXIS M31 Network Camera Series

## 仕様

### 仕様

最新バージョンの製品のデータシートについては、[axis.com](http://axis.com)で本製品のページを開いて「サポートとドキュメント」へお進みください。

### LEDインジケータ

ステータスLED	説明
消灯	接続時および正常動作時です。
緑	起動完了後、通常の操作では10秒間緑色に点灯します。
オレンジ	起動時に点灯します。ファームウェアのアップグレード時と工場出荷時設定へのリセット時に点滅します。
オレンジ/赤	ネットワーク接続が利用できないか、失われた場合は、オレンジ/赤色で点滅します。
赤	ファームウェアのアップグレード失敗。

### SDカードスロット

#### 注記

- SDカード損傷の危険があります。SDカードの挿入と取り外しの際には、鋭利な工具や金属性の物を使用したり、過剰な力をかけたりしないでください。カードの挿入や取り外しは指で行ってください。
- データ損失や録画データ破損の危険があります。本製品の稼働中はSDカードを取り外さないでください。取り外しの前に、製品のWebページからSDカードをマウント解除してください。

本製品は、microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応しています。

推奨するSDカードについては、[axis.com](http://axis.com)を参照してください。

 microSD、microSDHC、およびmicroSDXCロゴは、SD-3C LLCの商標です。microSD、microSDHC、microSDXCは、米国および/または他の国々におけるSD-3C, LLCの商標または登録商標です。

### ボタン

#### コントロールボタン

コントロールボタンは、以下の用途で使用します。

- 製品を工場出荷時の設定にリセットする。12ページの工場出荷時の設定にリセットするを参照してください。

### コネクタ

#### ネットワークコネクタ

Power over Ethernet (PoE) 対応RJ45イーサネットコネクタ



